

チベット歴史文化セミナー参加告書

日本技術士会 TG
日中技術交流センター

中国大使館主催によるチベット学者による最近のチベットの発展状況と文化経済等の現状報告及び質疑応答の機会が有り、大使館よりの招待により参加した。

日 時： 2025 年 6 月 20 日（金） 15 時～17 時

場 所： 中国大使館

参加者： チベット

中国西藏自治区对外文化交流協会執行会長廖懇
中国蔵学研究センター副総幹事李徳成
中国西藏自治区社会科学院副院長ビアンバ・ラム
中国蔵学研究センター副研究員スオラン・ズオマ
中国西南政法大学人権研究院副教授肖武
大使館 施泳公使、祝学華公使、他数名
日中技術交流センター（3名）
代表幹事 熊澤壽人、監査 佐藤千秋、幹事 小川 斉

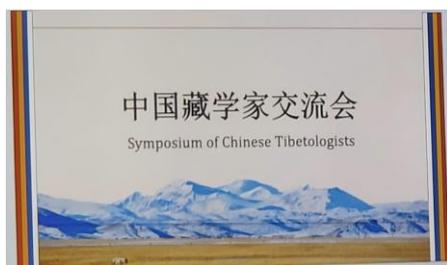
内容概略

大使館側の開催趣旨説明の後、現在のチベット状況プロモーションビデオの後、チベット訪日者による現在のチベット状況の説明が有り、最後に質疑応答が有った。

質疑応答で、佐藤監査より、チベットの寒さ等厳しい環境で食料の生産及び食事はどの様に行っているかの質問が有り、チベット側は、現在ハウス栽培も盛んで殆ど普通の食材はそろっているとの回答が有った。主食はカラスムギを使用しているようである。

所感：

現在のチベットは相当発展しているという印象が有った。信仰の自由、人民の福祉厚生の充実などを訴えていた。中国の発展及びそのスピードには驚かされる部分が多い。



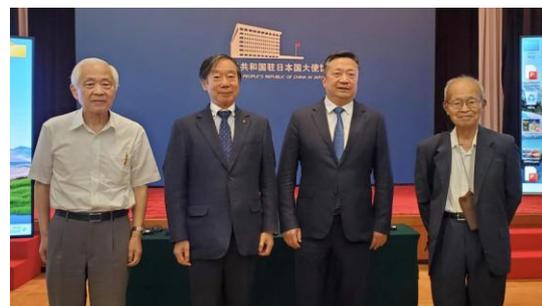
中国チベット学者シンポジウム



チベットの風景



日中技術交流センター参加者



執行会長廖懇氏と集合写真

以上